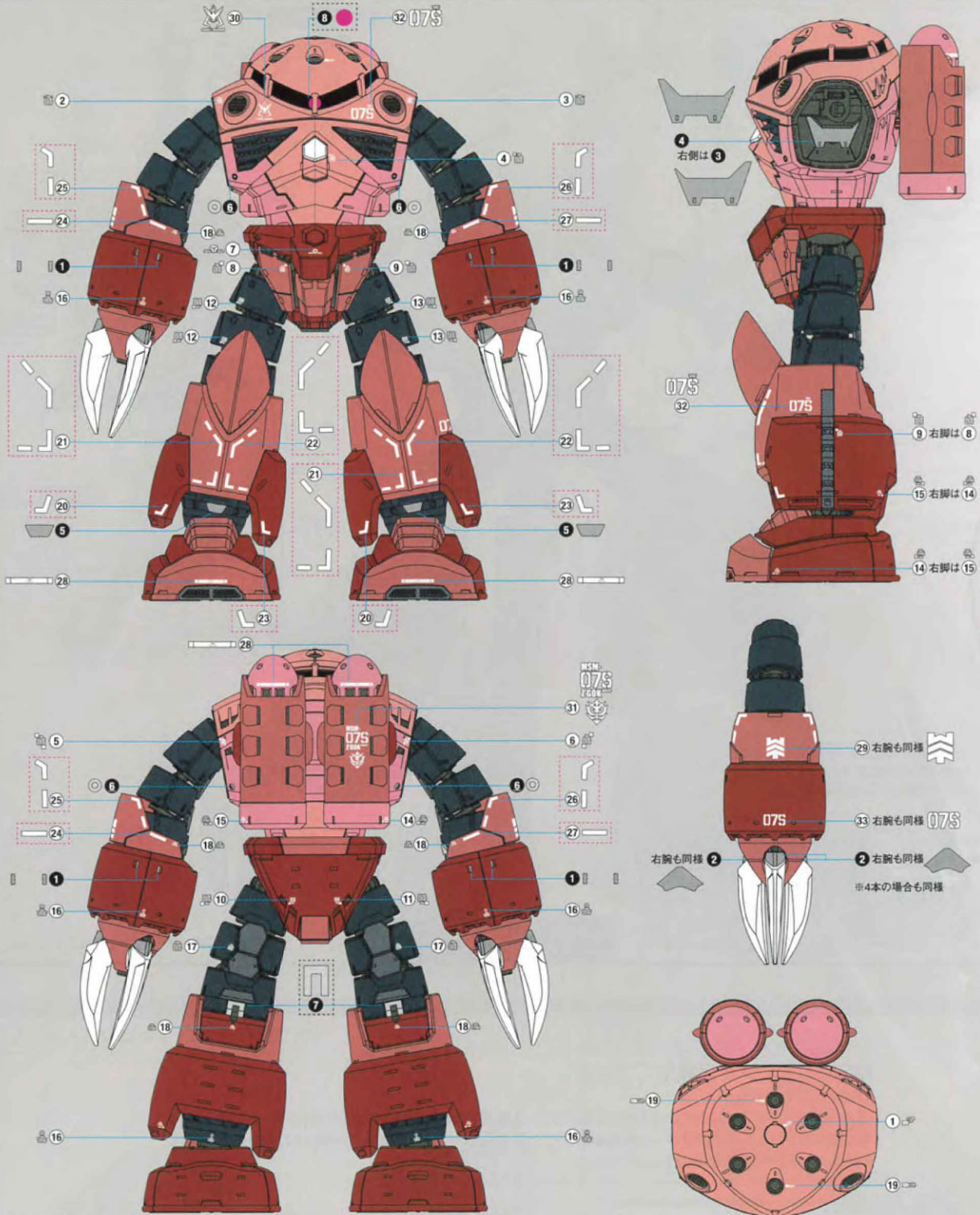


REALISTIC DECAL

※マーキングシールの貼る位置を数字で表記してあります。  
 ※黒丸白文字の部分は金属の輝きを表現したシールです。このシールを貼るだけで、メカニカルな質感を楽しめます。  
 ※余ったマーキングは好きな所に貼ってください。※貼り指示は一例ですので、イメージに合わせてお貼りください。

下の図を見てマーキングの貼る位置を確認してください。



内のシールは組立途中に貼るシールです。内のシールはお好みでご自由にお貼りください。  
 ※このマーキングはプラモデルオリジナルのもので、シールを貼る際にはピンセット(別売)などのご使用をお勧めします。※画像は説明用に一部省略しています。

COLOR CHART

- ※塗装を楽しみたい方は、右の基本色をご覧ください。
- ※塗装には、より安全な「水性塗料」の使用をおすすめします。
- ※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。
- ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。
- 背中等ピンク部の塗装色。ホワイト(60%)+サーモンピンク(30%)+アズキ色(10%)+グレー(少量)
- 腕、胸等サーモンピンク部の塗装色。ホワイト(50%)+サーモンピンク(35%)+イエロー(10%)+グレー(5%)
- スネ等レッド部の塗装色。サーモンピンク(50%)+あすき色(25%)+ホワイト(15%)+グレー(10%)
- 足等ダークレッド部の塗装色。あすき色(60%)+ワインレッド(20%)+ホワイト(15%)+ブルー(5%)
- 頭、腕等ダークブルー部の塗装色。ネービーブルー(85%)+ブラック(20%)+インディブルー(15%)
- もも等黒色部一部の塗装色。ネービーブルー(100%)+ピンク(少量)
- ボディ内部メカ等グレー部の塗装色。ブラック(45%)+ホワイト(30%)+メタリックグレー(25%)
- ツメ等ホワイト部の塗装色。ホワイト(100%)
- スクリュー等シルバー部の塗装色。シルバー(35%)+クリアブルー(35%)+ブラック(30%)
- ヘルメット等ホワイト部の塗装色。ホワイト(100%)
- マスク等ブルーグレー部の塗装色。エアクラフトグレー(70%)+ミディアムブルー(30%)
- 顔等の塗装色。薄茶色(50%)+ホワイト(50%)
- 肩装甲等イエロー部の塗装色。オレンジイエロー(100%)
- 足等レッド部の塗装色。モンパレット(100%)
- マント等ブラック部の塗装色。ミッドナイトブルー(100%)

1/144 シャアアズナブル

※ここに掲載している情報は2014年7月現在のものです。

© 創通・サンライズ



GUNDAM.INFO Search  
 www.gundam.info  
 バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/  
Items acquired by this communication and connection to the Internet are under customer's responsibility. ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様の責任となります。



16 MSM-07S Z'GOK  
 PRINCIPALITY OF ZEON CHAR AZNABLE'S USE MOBILE SUIT  
 リアルグレード 1/144 スケールモデル シャア専用ズゴック  
 Real Grade is a new brand which, as its name indicates, aimed to be "the real thing". We want to tell all generations who know Gundam of the pleasure and excitement of making a mobile suit. Please be sure to enjoy the numerous gimmicks incorporated in this palm-size 1/144 scale model.

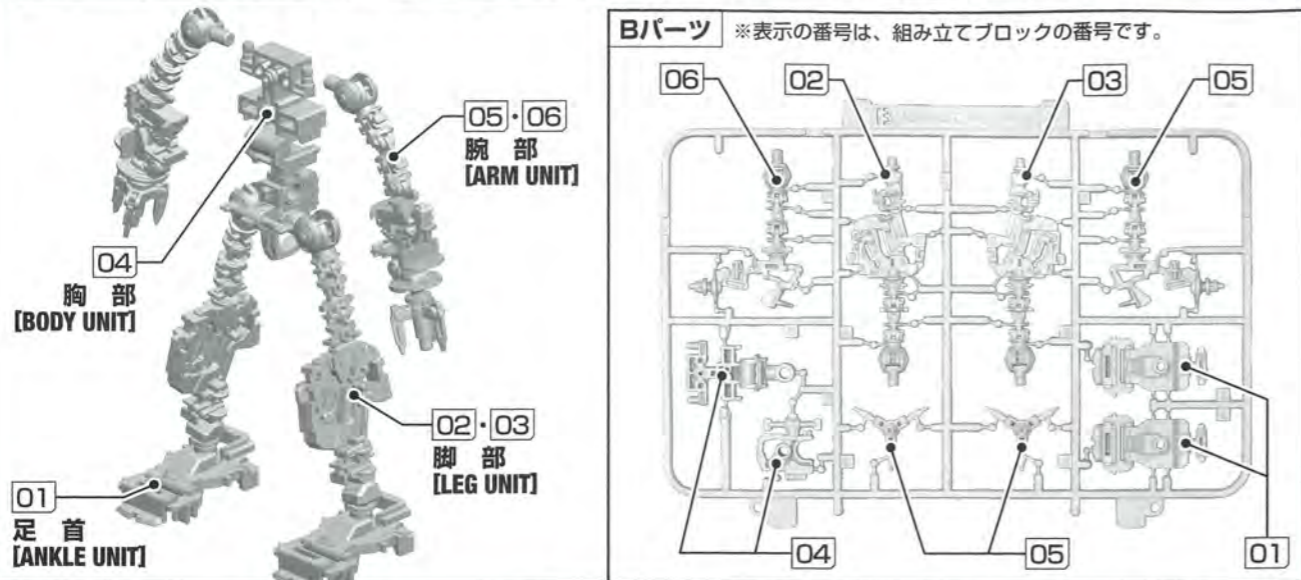
BANDAI 2014 MADE IN JAPAN ※画像と商品とは多少異なりますのでご了承ください。

0190183



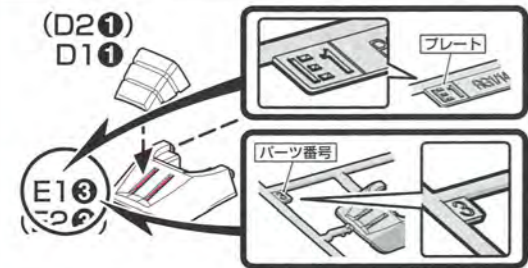
# 組み立て前の基本説明

アドヴァンスドMSジョイント8(Bパーツ)のフレーム構成は、図のようになります



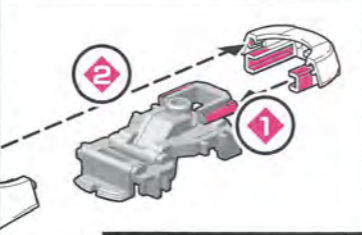
## 部品の探しかた

※説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探しましょう。(パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょう。)



## 数字の順に組み立ててください

※組み立て図中に ① ② のついている組み立ては、数字の順に組み立ててください。

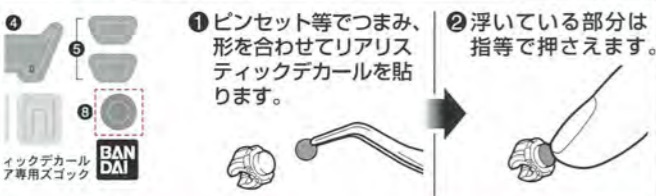


## 部品の向きに注意してください

※組み立て図中に ! のついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



## リアリスティックデカールの貼りかた



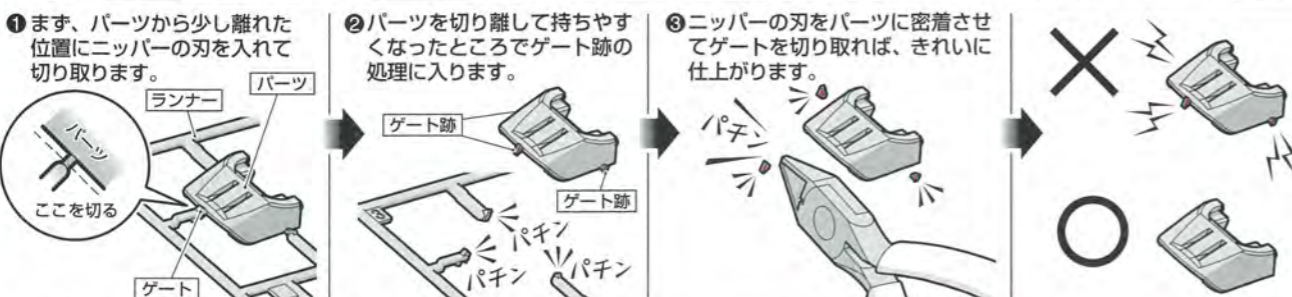
## アンダーゲートの切り取りかた

アンダーゲート マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

※説明書で「アンダーゲート」と表記されているパーツには裏側にゲートがあります。の印が付いている部分は忘れないようにきれいに切り取ってください。



## パーツの切り取りかた



## 注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が悪く飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。

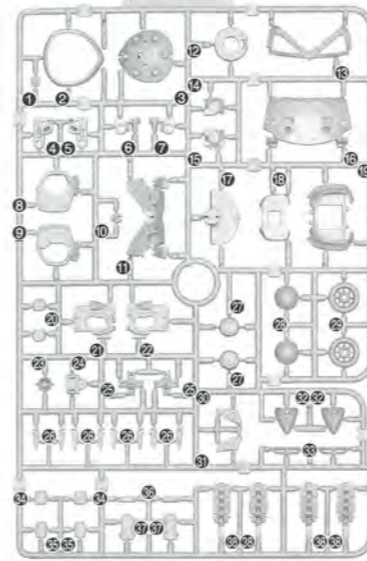
## ＜組み立てる時の注意＞

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

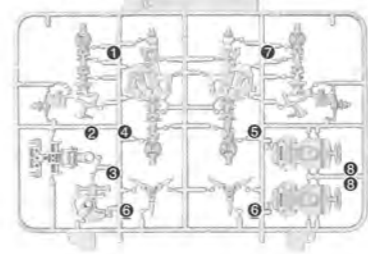
## パーツリスト

※細かいパーツやデカールは破損や紛失の恐れがあります。取り扱いには十分注意してください。ピンセット等をご使用になると便利です。(道具類は付属しておりません。別にをご用意ください。)

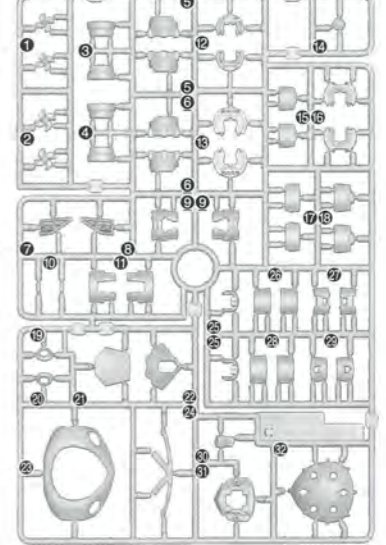
Aパーツ(イロプラ)  
(スチロール樹脂: PS)



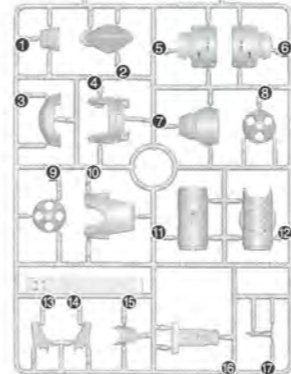
Bパーツ(ダークグレー) アンダーゲート有り  
(ABS樹脂: ABS)  
(ポリプロピレン: PP)



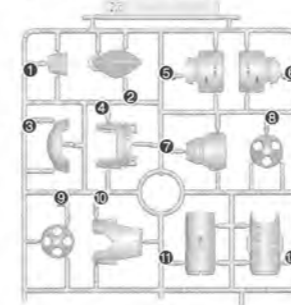
Cパーツ(イロプラ) アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)



D1パーツ(レッド) アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)



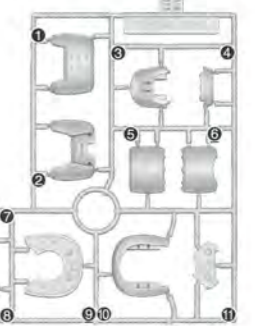
D2パーツ(レッド) アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)



E1パーツ(ダークレッド) アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)



E2パーツ(ダークレッド) アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)



Fパーツ(ホワイト) アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂: PS)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

リアリスティックデカール……………1枚

# MSM-07S Z'GOK

## 水陸両用MSならではの可動機構と外観の追求。

MSM-07 スゴックは、MSM-03 ゴッグに次いで開発された水陸両用MSである。最終設計にあたっては、ゴッグなどの実動データを元に数々の改良が施されることとなり、結局、完成は後発のMSM-04 アッガイなどに後れをとってしまったうえ、機体番号も先送りされてしまった。ただし、その甲斐あって、スゴックは水陸両用MSとして高い完成度を持って完成し、パイロットによってはザク以上の戦果をあげている。武装は、両腕にメガ粒子砲とクローを一組ずつ、頭部には240mmロケット砲を6門装備している。各地の潜水艦隊に配備され、港湾施設や通商路の破壊、上陸作戦などを展開していた。同機の生産はカリフォルニアベースが担当しており、後に生産は反応炉の出力向上と運動性の改良、装甲の材質変更などが施されたMSM-07S スゴック指揮官型へとシフトしている。このタイプは実質的にスゴックの後期生産型であり、特に「赤い彗星」の異名を持つシャア・アズナブル大佐が搭乗した「赤いスゴック」が有名だが、同時期に生産された機体は基本的にすべて同じスペックである。これは、更なる高性能化を十分に予感させるものでもあった。ただし、他の機体との作戦行動時の連携や生産性の確保においては、他の機体との性能差や部品共有率の低さなどが問題となっていた。そこで、主に操縦系を抜本的に見直した統合整備計画に基づき、更なる性能向上機としてMSM-07E スゴックEが開発される事となり、その時点で指揮官型を含むスゴックは生産を終えることになる。



当初、水陸両用MSはMS-06 ザクIIの改造で対応する予定だったが、耐圧や装甲形状に問題があったため、アプローチを変えることになった。まずは、要求性能を基に構造を検討し、それらを水中航行に適した形状で配置しつつ、駆動系を内装するというものである。かくして水陸両用MSは、既存の機体を上回る自由度を持った可動機と、水冷構造の採用によってビーム兵器の稼働が可能なほどの高出力ジェネレーターを併せ持つ機体となったのである。

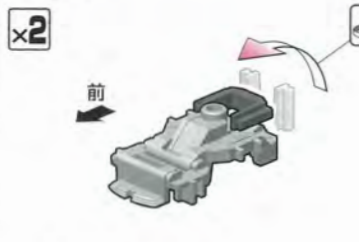


流体内を物体が移動する際、その形状や表面の状態によって流動抵抗が大きく変化する。これは主に機体周辺に発生する渦流によるものだが、スゴックの機体形状は、頭部から脚部まで可能な限り流線型を維持しつつ、やむを得ず形状が複雑になる部位には給排水口を設ける等の抵抗減免策を施している。また、各部の機体表面には、極小の渦を意図的に発生させ、水流を機体に密着させることで抵抗を減らすポルテックスジェネレーター等を備えている。

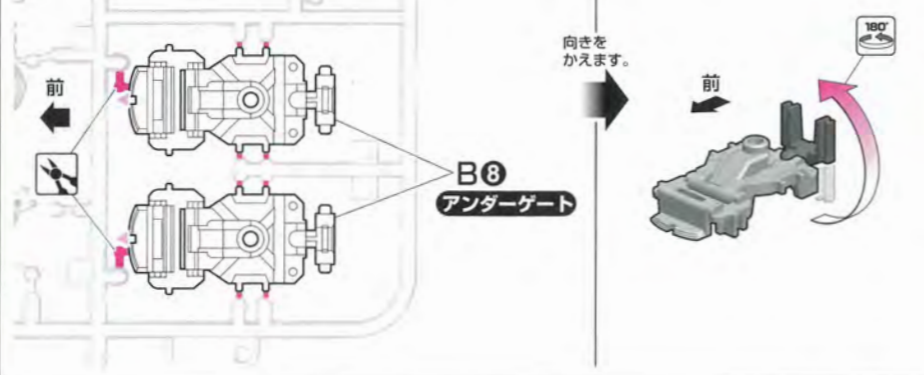
## LEG UNIT



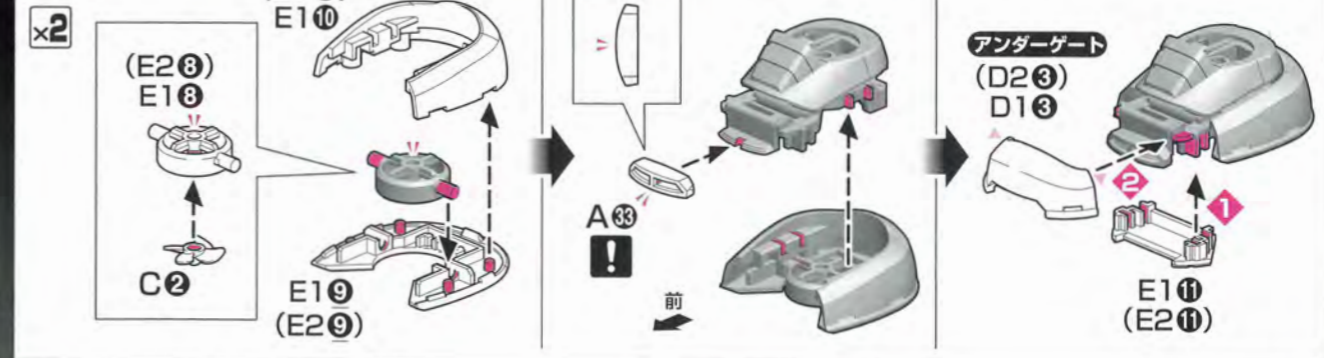
### 01-2



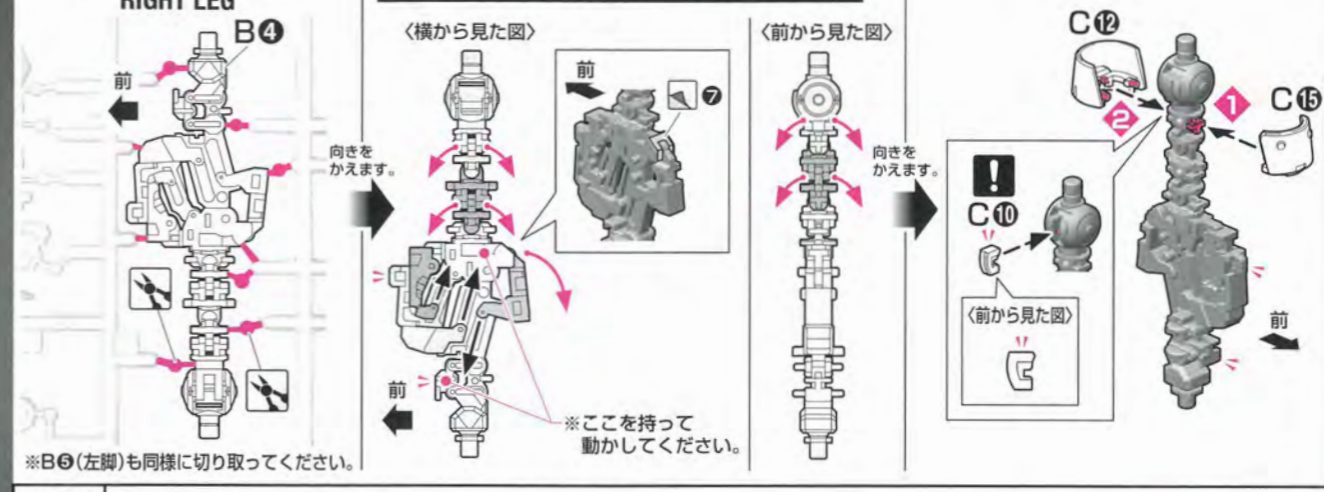
### 01-1 [足首の組立] ANKLE UNIT



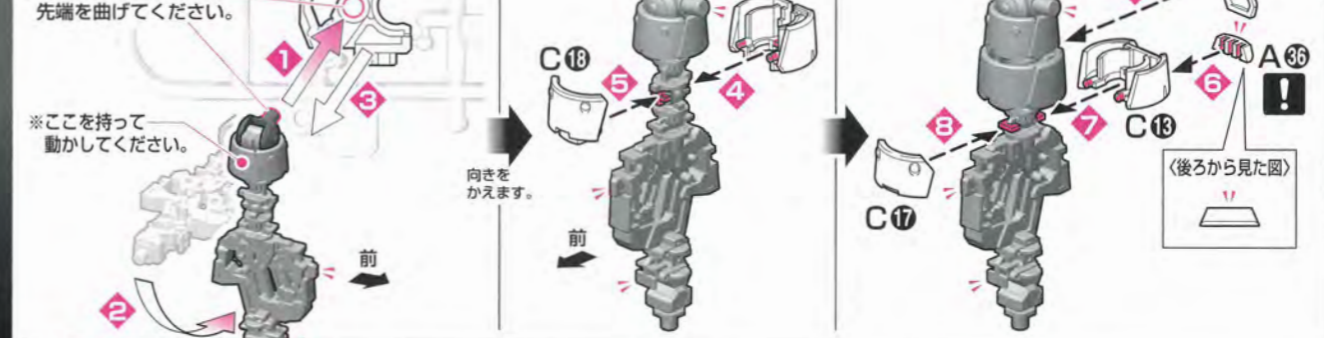
### 01-3



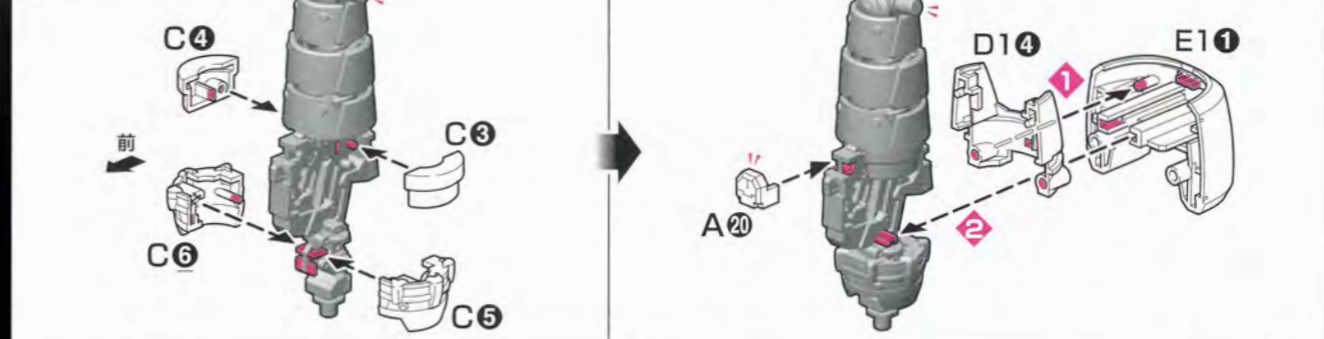
### 02-1 [右脚の組立] RIGHT LEG

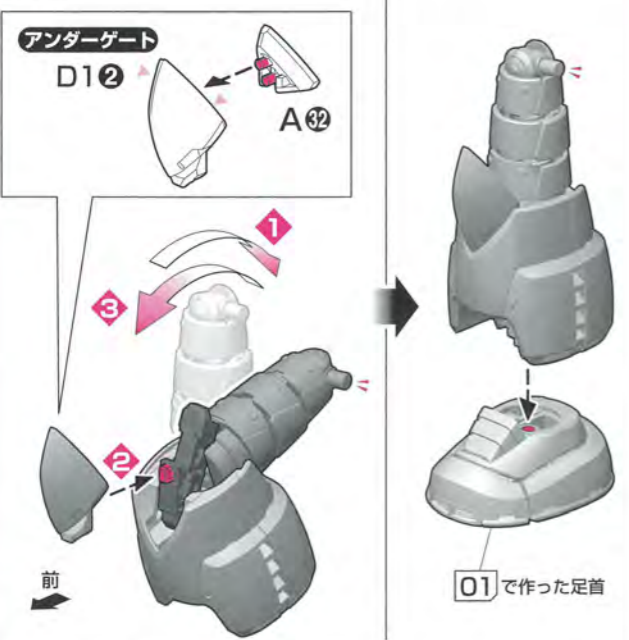
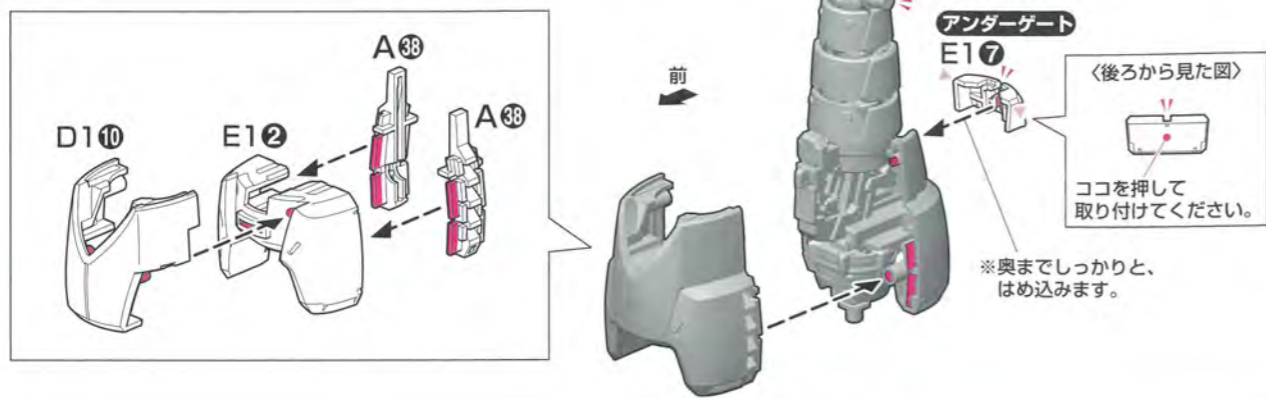


### 02-2

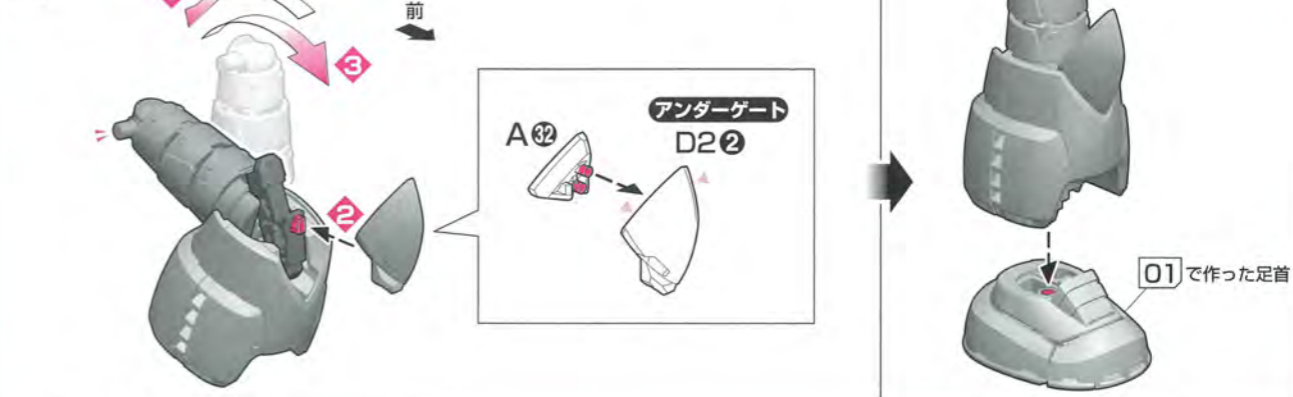
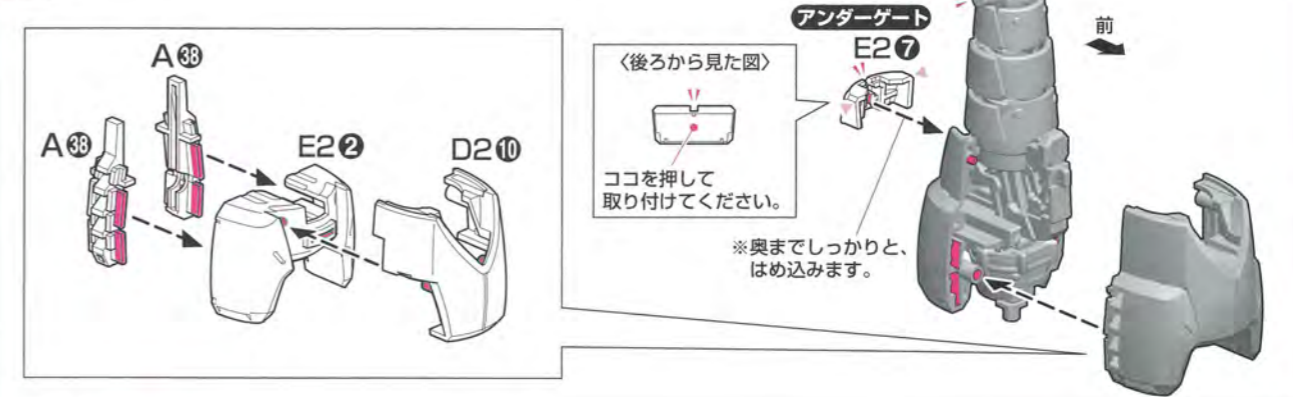
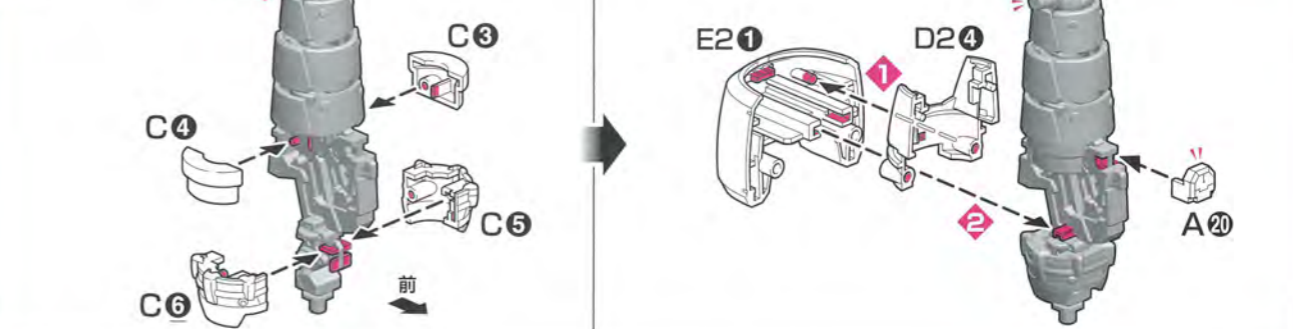
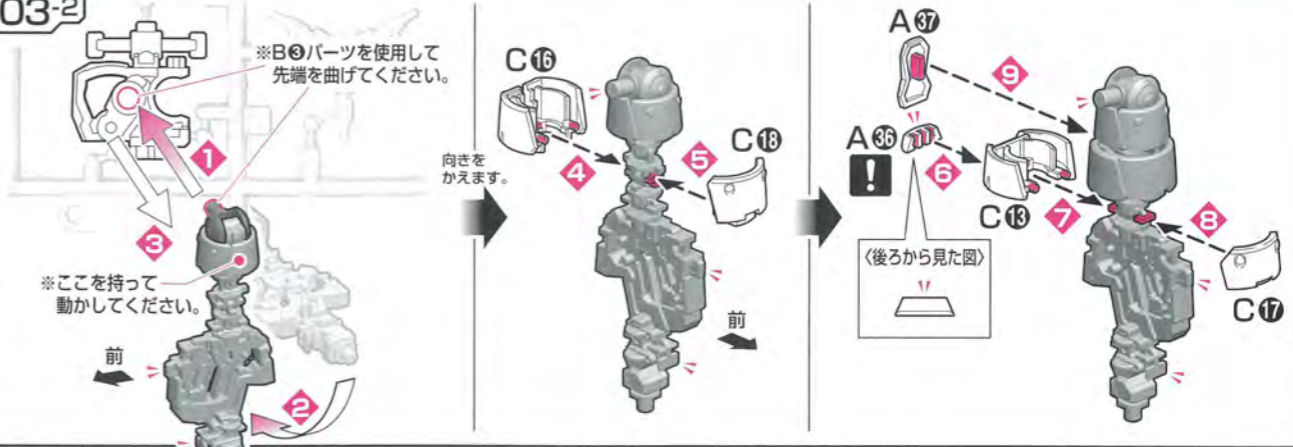
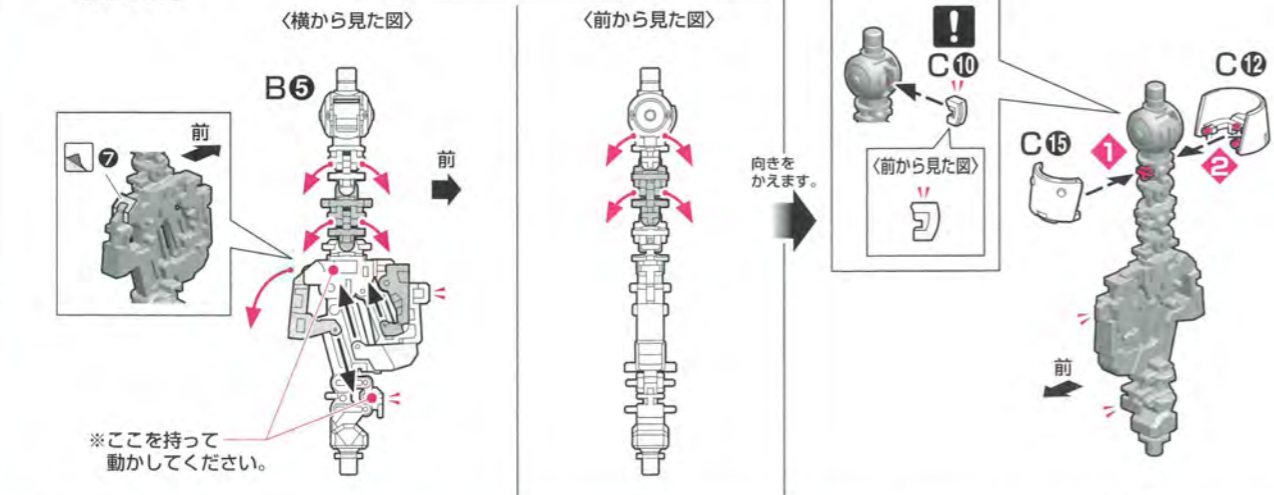


### 02-3





関節の曲がる方向を確認してください。



WEAPON



【アイアンネイル】

水陸両用MSはオプション兵装の携行が困難であったため、新撃武装の代替案としてアイアンネイルやクローなどが装備された。これは実戦において打突や斬撃に非常に有効であったほか、開閉機構を使ってマニピュレーター並の作業をこなす熟練パイロットもおり、破壊工作などにおいても重要された。装備にはバリエーションも存在する。



【メガ粒子砲】

ビーム兵器の実用化に後れをとっていた公国軍は、水陸両用機においてジェネレーターに水冷構造を採用する事でビーム兵器の実用化および量産化に成功した。ゴッグで標準装備となったビーム砲は、ボディユニットの固定武装であったが、ズゴックは両腕部にメガ粒子砲を内蔵しており、使い勝手を飛躍的に向上させている。



【バックパック】

水中及び大気内で機能する高性能な複合エンジン。先端部には各種センサー類も搭載している。左右のバックが独立して可動し、左右の操舵の役割を果たす。タービン内の複数のブレードは、それぞれフィンとしてもスクリュウとしても機能する必要があるためメンテナンスは複雑であったが、それに見合う高推力と静粛性を両立させた非常に優秀なユニットであった。

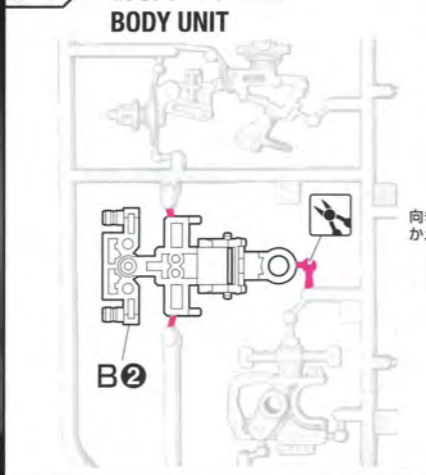
【240mmミサイル】  
ズゴックが頭部に六基装備する通常火器。水面に頭部のみ露出させて陸上の施設や海上の船舶を攻撃することが可能。頭部のサイロは機能的には魚雷発射筒としても使用でき、同規格の魚雷も計画されていたらしいが詳細は不明である。ミノフスキー粒子散布下でも光学計測や赤外線、磁気センサーなどはそれなりの精度で利用できたようだ。

BODY UNIT

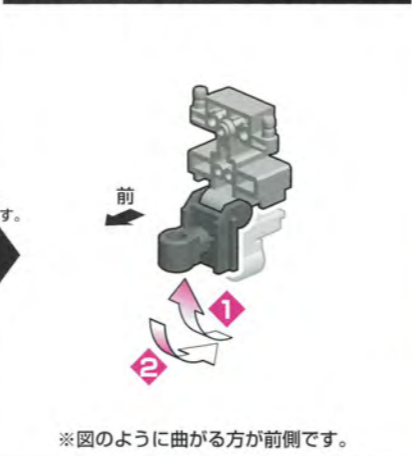


MSM-07S Z'GOK  
PRINCIPALITY OF ZEON CHAR AZNABLE'S USE MOBILE SUIT

04-1 【胸部の組立】

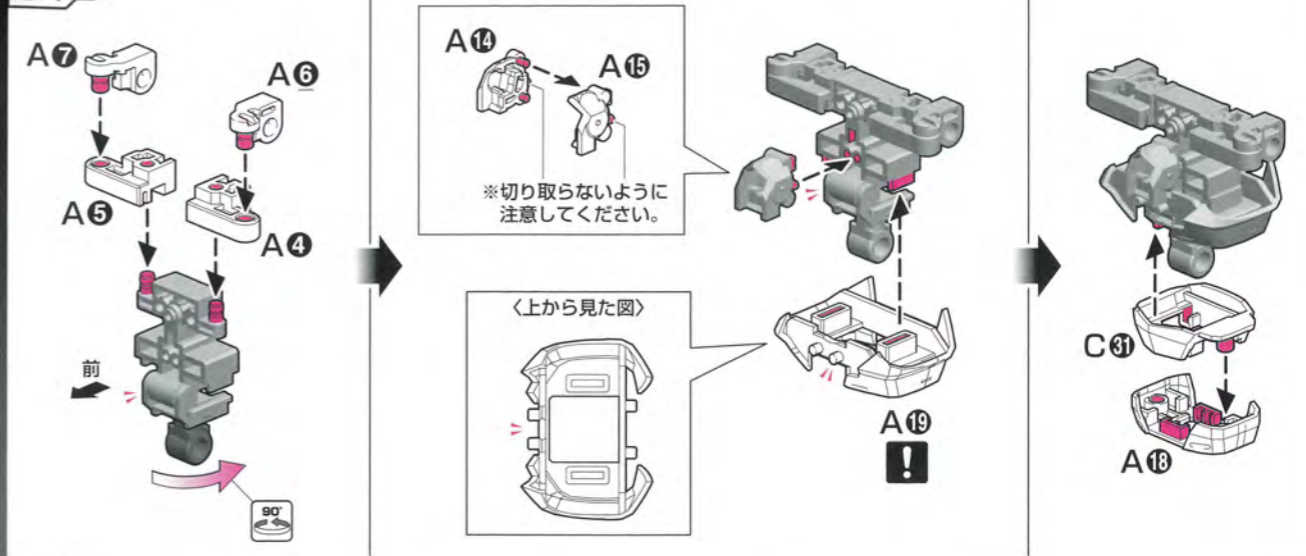


前後の方向を確認してください。

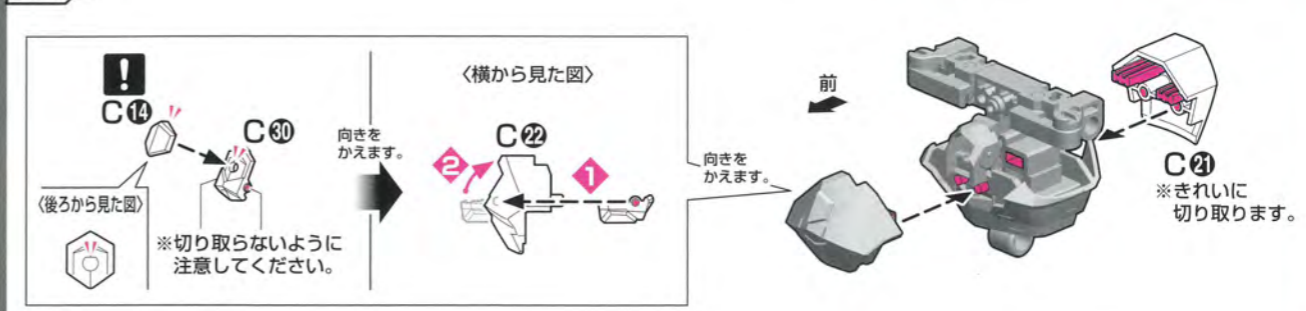


※図のように曲がる方が前側です。

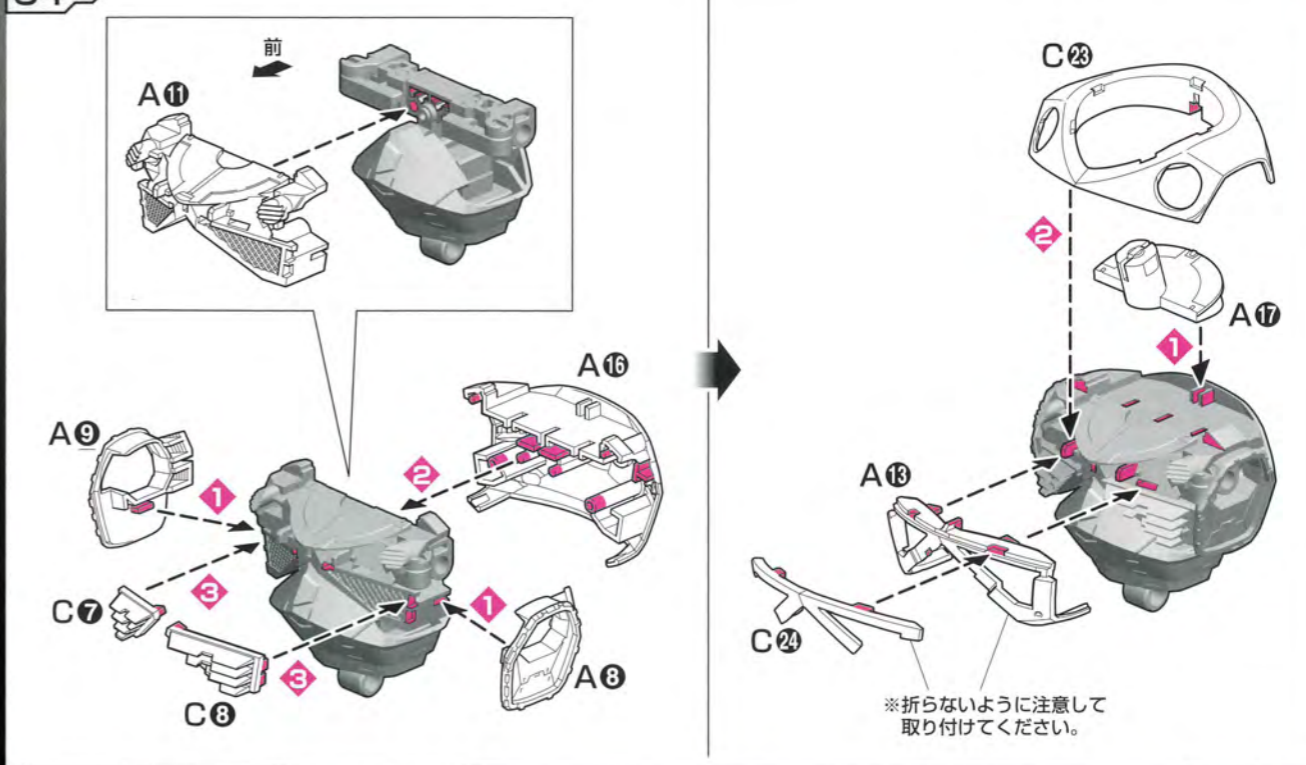
04-2



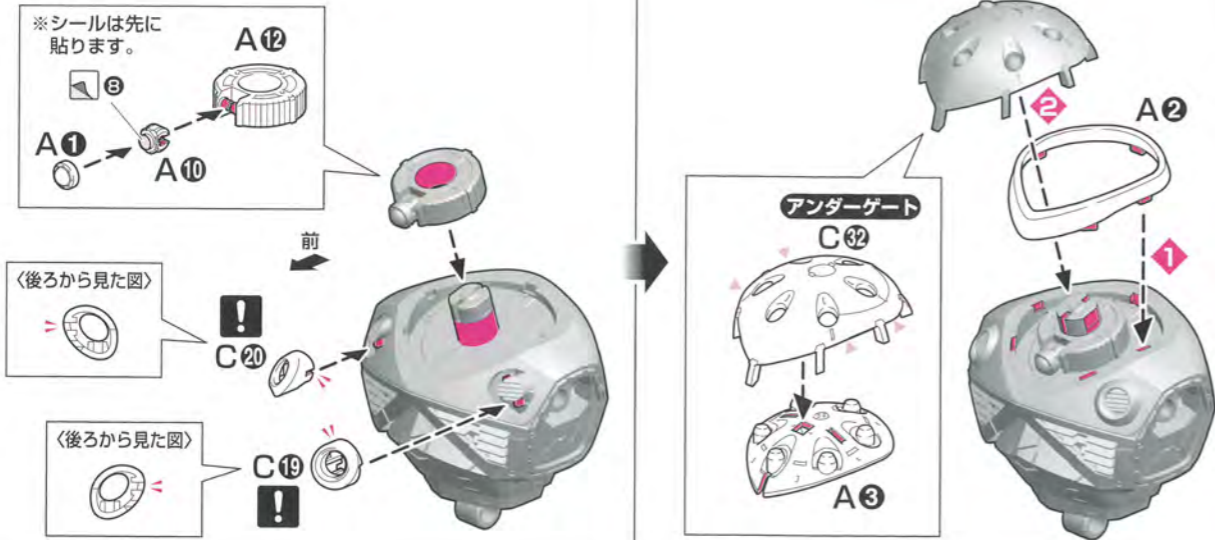
04-3



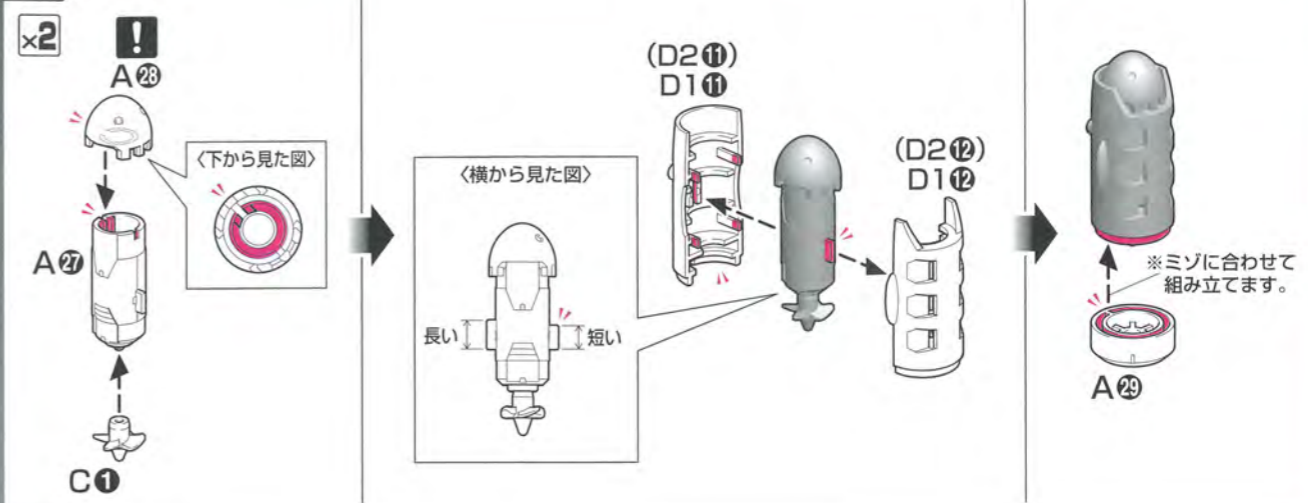
04-4



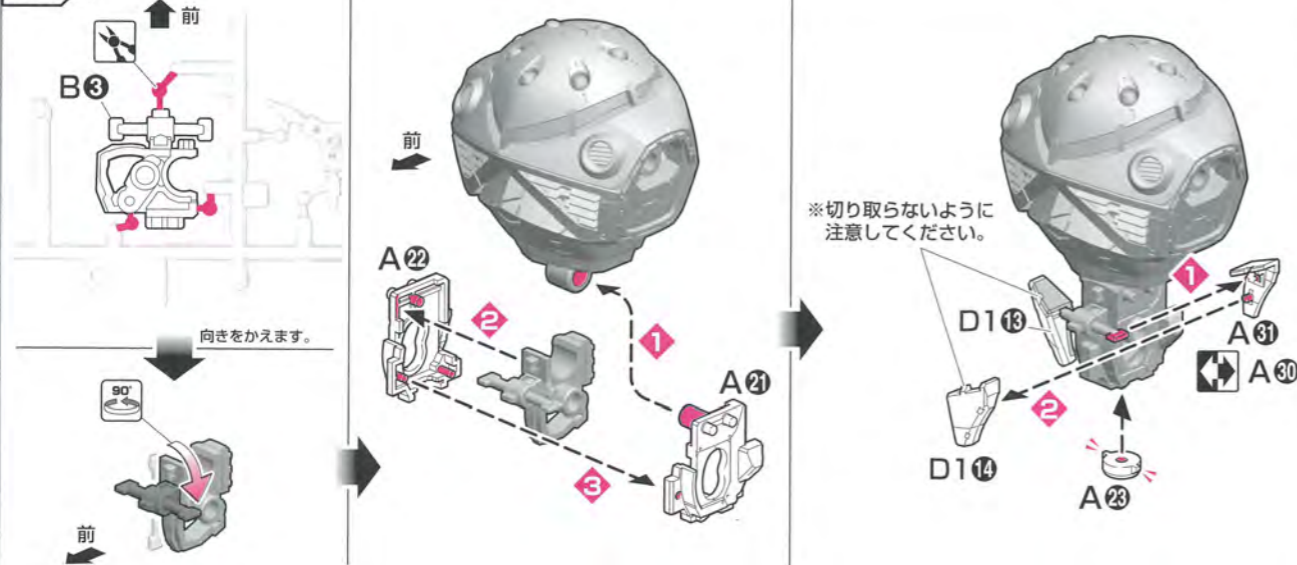
04-5



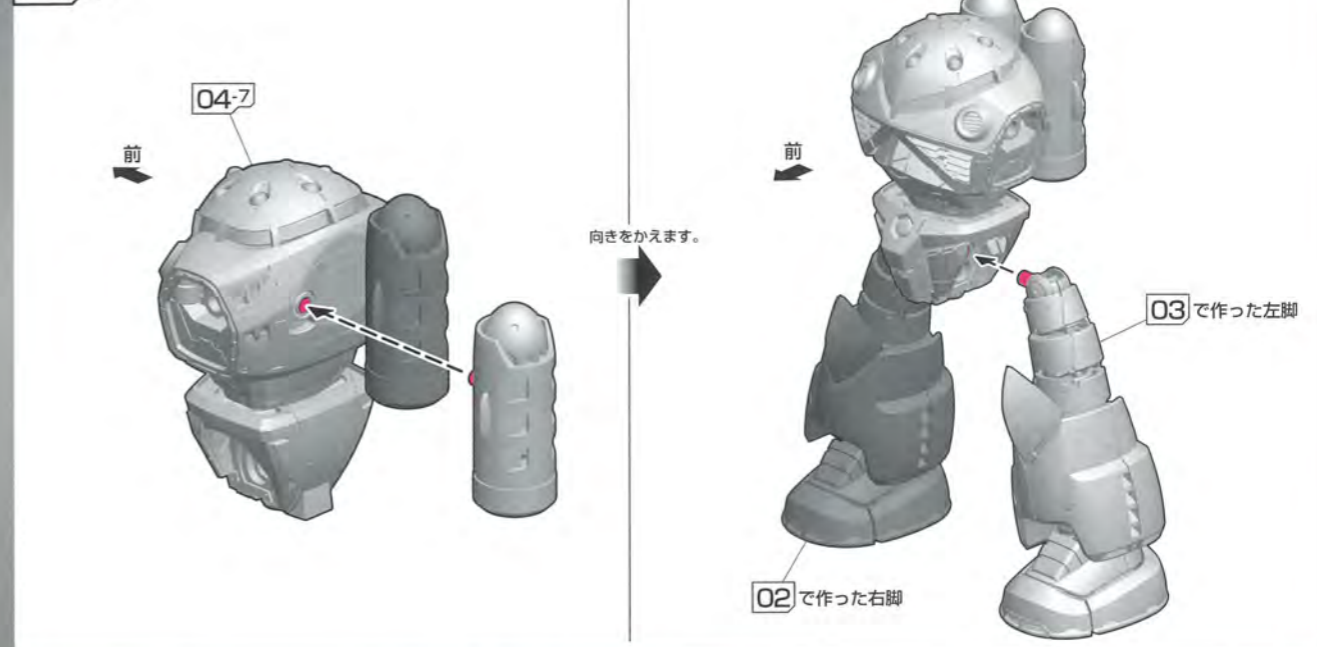
04-8



04-6



04-9



04-7

